

## 節分のお話(中)



みなさん、こんにちは。節分は2月3日ですが、今年は学校がお 休みなので給食では1日と4日が節分献立です。

節分という言葉には「季節を分ける」という意味があります。そのため、冬と春を分ける日を「節分」としました。節分は、「みんなが健康で幸せに過ごせますように」という意味をこめて、悪いものを追い出して福をよびこむ日です。節分の日には、恵方巻きを食べたり、豆まきをしたりする風習があります。

また、春日井市では「おとしこし」という郷土料理があります。 冬にとれる大根やさといも・にんじんなどの旬の食材を使った煮物 で、昔から家族そろって大みそかや節分に食べられてきました。昔 は一年の始まりが節分だったということから「年をこす」という意 味で、「おとしこし」という料理名になったといわれています。

今日は、みなさんも、一年を無事に過ごすことができることを願って節分の献立を食べて下さい。